

未来を「つくる」、未来を「守る」

若年層の情報セキュリティ意識の向上と優れたセキュリティ人材の発掘と育成を目的として、毎年夏に開催しております合宿形式でセキュリティ技術の実習と演習を行う「セキュリティキャンプ」を、本年度はさらに枠を広げて、情報セキュリティだけでなくオープンソースソフトウェア(OSS)を中心としたプログラミングやアプリケーション開発を行うプログラミングコースを加えて、新たに「セキュリティ&プログラミングキャンプ2008」として多くの参加応募者を得て盛況のうちに開催を終了いたしました。

そこで、過去5年間のセキュリティキャンプ(セキュリティ&プログラミングキャンプ)の成果とその蓄積されたノウハウを広く一般の方々にも公開することと、これからキャンプに参加していただきたい若い方々に正しい情報セキュリティの理解と意識の向上を図ってもらうこと、さらに、情報セキュリティだけでなく、オープンソースソフトウェア(OSS)を中心としてプログラミングやアプリケーション開発についても若い方に興味を持っていただくことを目的とした研修イベント「セキュリティ&プログラミングキャンプ・キャラバン2008」を全国8箇所で開催します。

セキュリティ&プログラミングキャンプ・キャラバン2008では、

セキュリティ&プログラミングキャンプとは？

プログラムが動く仕組みを理解する

正しい情報セキュリティを理解する(セキュリティ基礎)

プログラミングの楽しさを学ぶ

最新の情報セキュリティ技術の動向を知る(セキュリティ応用)

オープンソースとの付き合い方

などを講義内容の中心とし、セキュリティ&プログラミングキャンプの講師陣を中心に、情報セキュリティやプログラミングの世界で著名な方々が各地を回って、セキュリティ&プログラミングキャンプをご紹介させていただくとともに、情報セキュリティへの理解と最新の動向、およびプログラミングへの正しい理解を深めていただけるような講義をいたします。

情報セキュリティやプログラミングに興味を持つ若い方々、また、これまであまり関心の無かった方や、日頃、セキュリティやプログラミングの問題でお悩みの方々など、広く多くの皆様に参加していただきまして、セキュリティ&プログラミングキャンプについてご理解いただくとともに、正しい情報セキュリティとオープンソースを中心としたプログラミングについての理解を深めていただきたいと思います。

セキュリティ&プログラミングキャンプ・キャラバン2008の講義内容

1.セキュリティ&プログラミングキャンプの紹介

- ◎セキュリティ&プログラミングキャンプとは？(目的と概要)
- ◎今年のセキュリティ&プログラミングキャンプ2008レポート(ビデオ映像)
- ◎キャンプ参加者の声を紹介

2.セキュリティ基礎(正しい情報セキュリティを学ぶ)

- ◎セキュリティってどんなの？
- ◎セキュリティの問題点
- ◎ウイルス対策について考えてみよう
- ◎ルールについて考えてみよう
- ◎モラル・マナーについて考えてみよう
- ◎セキュリティ関連の法律
- ◎自分のPCを守る など

3.セキュリティ応用

マルウェア、Webアプリ、Webプログラミング、サーバーセキュリティ、ネットワーク基礎・VPN、無線LAN、暗号化 など

4. プログラミング基礎

- ◎コンピュータが動く仕組み
- ◎プログラムの仕組みを正しく理解する

5. プログラミング応用

- ◎プログラミングの楽しさ
- ◎プログラミングのテクニック
- ◎オープンソースの正しい理解と付き合い など

★会場によって講義内容が違います。ホームページにて各会場の講義プログラムをご確認ください。

主催：独立行政法人情報処理推進機構(IPA)
財団法人日本情報処理開発協会(JIPDEC)
共催：経済産業省

セキュリティ&プログラミングキャンプとは？

高度IT人材の早期発掘と育成に向けて、情報セキュリティやプログラミングに関する高い意識と技術力を持った人材の発掘と育成を行うべく、次世代を担う中等高等教育段階にある就業前の若者を対象に、合宿形式で情報セキュリティやプログラミングについて学ぶ「セキュリティ&プログラミングキャンプ」。

2008年8月に開催されたセキュリティ&プログラミングキャンプ2008の一部を紹介します。

★キャンプは、セキュリティコースとプログラミングコースの2コース制



◎セキュリティコース概要

情報セキュリティを中心としたITについての意識が高く、将来に優秀なIT人材として期待される若い世代に対し、情報セキュリティを中心としてIT化実現のための技術的な目標と高い技術修得への励み、及び安全かつ信頼性の高いIT化の進展について正しい知識を与えることを目的として、モラル面や法律面などの実習を加味して様々な側面からセキュリティ意識および技術の高い人材を育成することを目指して、セキュリティ技術の実習と演習を行いました。



◎プログラミングコース概要

高度なソフトウェアを設計・開発できる『可能性』がある若い人材を早期に発掘し、その可能性を現実のものに近づけていくことを目的として、オープンソースソフトウェアを基本に、アプリケーションプログラミングの楽しさを理解するとともに、オペレーティングシステムやDBMSをはじめとするミドルウェア、ソフトウェアを作るためのソフトウェアについての理解を深めました。

★“キャンプ”にしかない出会いがあります。

両コースとも、講義は実習が中心で、基本的にグループ単位で受講します。両コースとも、講義内容と連動して様々なテーマについてグループ演習を行い、最終日には研究成果発表会を行いました。

両コースとも、実際の業務の現場を体感できる企業見学会や、業界で活躍されている最先端の技術者の方々との交流会を通じて、業界、仕事、技術動向など、貴重なお話を聞くことができました。

近い将来、本キャンプ参加者のコミュニティから情報セキュリティとプログラミングに関して優れた人材の輩出及び本キャンプを中心とした人的ネットワークの構築が図られ、各地で自律的な活動へと定着することを目指します。

キャンプ全体を通じて、情報セキュリティやプログラミングの最先端で活躍している講師の方々から学ぶ一方で、2つのコースを同時に開催することで、双方の参加者・講師陣・関係者が交流し、互いに切磋琢磨して、出身地や年齢の異なる様々な参加者との共同生活により、将来貴重なものとなる出会いがありました。キャンプ後もここで出会った仲間との交流は続いています。



氏名：

所属(学校名)：

TEL：

E-mail：